

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社ビューティ花壇

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		適切に分別・廃棄を行っており、機密情報や特定の機材等の廃棄は専門の廃棄業者に委託し廃棄を行っている。 また花材については極力廃棄が出ない様に適切に管理を行っている。			3.9			6.3				11.6	12.4		14.1	15.1						
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・簡易計算シート等を用いてエネルギー使用量を算出しており、太陽光パネルの設置やこまめな消灯を促しオフィスの節電に取り組んでいる。 ・車両管理システムを導入しガソリンや軽油等の使用量を削減している。							7.3					13								
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・簡易計算シート等を用いてco2排出量を算出しており、co2排出量が多い車両は適時入れ替えを進めco2排出の抑制に取り組んでいる。 ・co2排出の削減効果もある観葉植物の販売や屋上緑化の提案を行っている。		2.4							7.2 7.3 7.a			12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		環境保全のためFSC認証紙やベジタブルインキの使用を開始している。 また、本来廃棄となる花材の端材等についても装飾や部材として使用、再生出来ないか常に研究している。						6.6								14	15					
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		IT活用によるペーパーレス化を進めている。また、花材(消耗器機含)についても最大限利用出来るように使い方を工夫するなど、資源の有効活用を推進している。										9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		トイレ等で雨水を利用出来る様に設備を整えている。 また、汚水等についても適切な処理を実施している。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6						11.5			14.1 14.2 14.3	15		17		
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		本来廃棄される花材等の再利用・再活用・再生が出来る商品開発を行っている。									9.4				12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		家で食べきれない食品や、大量に収穫されて余ったもの、またキズもので商品にならない農産物等をおくスペースを社内設置している。	1	2					6.4								12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		屋外向けとして断熱性や景観の向上、CO2削減効果の期待できる屋上・壁面緑化を推進する事業を展開している。また屋内に対しても観葉植物のレンタル等による各オフィス内の緑化活動やその提案を行っている。													11.6 11.7		13.1 13.3		15		17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		社屋の屋上にソーラーパネルを設置し、再生可能エネルギーを供給している。 また電気設備に関しては、より環境に配慮した機器及びパートナーへの切り替えを検討している。								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4			11.5		13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・“伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●									6				9.4			11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●									6.1 6.3 6.6							11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●			砂浜のごみ拾いや流木等の撤去を実施しており、特に流木について装飾として流用出来るようなものがあれば再生を試みている。														12.2 12.5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●													9.4				11.2		13.1 13.3			
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●												7.1 7.2 7.3 7.a		9.4			11.6 11.a	12.8	13			17.2	

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社ビューティ花壇

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		商品は技術者の審査を受け出荷される。技術者自体のレベルの維持と更なる向上を図るためにも、技術者の継続的な成長を促進する制度を策定し、品質の確保を行うとともに新たな商品の開発も行っている。			3.9						9			12.4							
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・既存文化を継承した商品を提供しつつ、新興宗教やトランスジェンダーに配慮した商品を検討している。 ・印刷物には「ユニバーサルデザイン」のコンセプトに基づいたUDフォントを使用している。									9.1	10	11.7							17	
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●	熊本県の特産品(食品)を株主優待として取り扱っており、熊本県のPRを行っている。		2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15			17	
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●								7					12.2	13.1			15			
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	葬儀規模の縮小化や婚姻件数の減少傾向が見られる中、儀礼文化を守るために現代の価値観に添った新しい商品の開発や、オンラインサービスの提供を行っており、業界全体が持続的かつ成長出来る形を追求している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●			2.3 2.4							8.2	9.2 9.4		11.a	12.2			14	15		17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		地域清掃への参加や夏祭りの開催、幼稚園向けハロウィンイベントの開催など、地域コミュニティと一体となり、地域に根差した経営を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		震災経験を活かし想定されるリスクに対して議論を重ね、リスク管理規定として方針を策定しており、事業継続計画も取り纏めている。また事務所では防災備蓄や防災グッズを常備している。				4							11.5		13.1			16			
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●	地域消防団等に入団している従業員は、勤務中でも緊急時には優先して活動に参加できるよう配慮している。	1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17		
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●											9		11	12	13.1					
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●	・社内でSDGsに関して議論する時間を設け、SDGsのゴールに対する目標や進捗を共有すると共に、従業員へのSDGsへの周知活動に対して施策を検討している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	インターンシップは積極的に受け入れており、学生に向けたプライダル装花の講師等も行っている。				4					8.6		10.2							17	
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●	地元の生徒、学生を積極的に雇用している。また本人が望まぬ県外への異動等を防ぐための制度も制定している。				4.4					8.5 8.6									17	
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●			2		4.3 4.4 4.5					8.6		10.2		12	13	14	15		17	

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。